

1 主な報告等

(1) 令和5年度沖縄県警における福利厚生施策について

委員から、職員が安心して仕事をし、退職後は安定した生活を送るためにも、ライフプランセミナーの開催により職員の生活設計に関する支援を行うことはとても重要である。今後も継続して取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(2) 強盗傷人事件の検挙について

委員から、粘り強い捜査等により被疑者を検挙したことを高く評価する旨の発言がありました。

(3) 「自転車安全利用に関する広報啓発用チラシ」贈呈式の開催について

委員から、自転車利用者の交通事故防止のため、企業が広報啓発用チラシを作成し、警察活動に協力いただいていることに感謝申し上げる。また、可能であれば県警察側が周知したい内容をチラシに反映させたり、「QRコード」から動画でより分かりやすい内容とする等工夫することも検討してもらいたい旨の発言がありました。

(4) 機動隊(レスキュー部隊)による自殺企図者の救助について

委員から、レスキュー部隊の丁寧な捜索により対象者を発見、救助できたことは良かった。危険な場所での救助活動では二次災害にも留意してもらいたい旨の発言がありました。

(5) サイバーセキュリティに係る民間知見の活用について

委員から、職員の対処能力向上のためにも民間有識者の知見を活用する施策は非常に有益だと思う。得られた専門的知識は難しい内容だと思うので、警察で内容をかみ砕いて県内の事業所向けに理解しやすく説明していただきたい旨の発言がありました。

(6) 北朝鮮による「人工衛星ロケット」と称するミサイル発射動向に伴う警戒警備の状況について

委員から、ミサイル発射に伴う警戒は特殊で難しい警備だと思う。日頃の警察活動を通して、非常時の対応を周知するなど地元住民と協力連携しながら、県民の安全確保に努めてもらいたい旨の発言がありました。

(7) その他

警察本部から、明日FIBAバスケットボールワールドカップが沖縄アリーナで開幕する。警護対象者の来県も予定されていることから安全確保に万全を期すとともに会場等の雑踏警備にもしっかりと対応してまいりたい。開催期間中、行事に関連する事件事故や突発事案が発生する懸念があることから、県警察一丸となって事案の未然防止も含めしっかり対応してまいりたい旨の発言がありました。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- 監察関係報告
- 公安委員会あて苦情について
- 公安委員会あて苦情の受理について
- 公文書不開示決定に対する諮問について
- 警務関係報告

(2) 交通部

- 自動車運転免許の行政処分について

(3) 警備部

- 警察職員の援助要求について